

未来に向かって夢を持ち、豊かに生きる浦安っ子の育成

# URAYASU STYLE

Vol. 38  
2019.09

教育情報誌  
うらやすスタイル  
浦安市教育委員会



## 豊かなかかわりの中で 輝く浦安っ子

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、フェンシングの魅力や素晴らしさを体感できるようなフェンシング教室を東野小学校で行いました。



「平成」から、「令和」という新しい時代に移りました。今、世界の大きなスポーツの祭典であるラグビーの国際的な大会が開幕中です。そして来年2020年には、東京オリンピック・パラリンピックが盛大に開催されることでしょう。今38号では、子どもたちや先生方が、このスポーツの祭典に向けて実際に体験したことや、学校以外の各地域等でも様々な学びの実践がされていること、そしてそれらが実に多くの方々から支援があって成り立っていることを紹介しています。私は、これからの令和の新時代、特にこの10年間で私たちの住む社会は確実に大きく変わっていくだろうと思っています。

ます。その中で学校教育が社会の変化の速さに追いついていない感じがします。それは、教育には「不易」「不変」、「必ず身につけておかなければならない基礎・基本」などがあり、また、発育や発達に適時性など発達段階に応じた時期に、この内容をといった法則的なものも存在するからなのでしょう。しかし、常識や基礎・基本も、時代の流れや社会の価値観等によっても変化するものです。子どもたちには、今号で紹介した学校以外の様々な人との出会いや体験等を通して、「不易」と「流行」を子どもたち自身が自分の目線や感覚で感じ取ってほしいと願っています。

浦安市教育委員会 教育長 鈴木 忠吉